

【ヒットルアー】

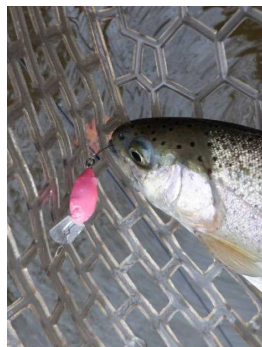
- ・プチモカSR(SS) オラオラオレンジ 3尾
- ・プチモカSR(SS) 桃 2尾
- ・モカSR(SS) 桃 1尾
- ・モカSR(SS) ミドピーノ 1尾
- ・ココニヨロちび F ミドピーノ 3尾

- ・ウッサS オラオラオレンジ 1尾
- ・ウッサS クリア 1尾
- ・ファクター0.9g マロン 3尾
- ・ペンタ 1.0g 薄茶 2尾
- ・マメしずくBBレジン 薄茶 5尾

プチモカSR(SS)
オラオラオレンジ



プチモカSR(SS)
桃



ココニヨロちび F
ミドピーノ



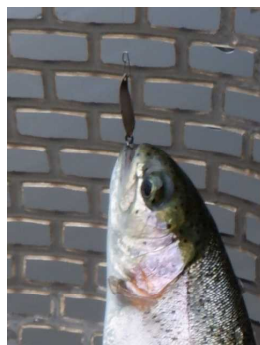
ウッサS
オラオラオレンジ



ウッサS
クリア



ファクター0.9g
マロン



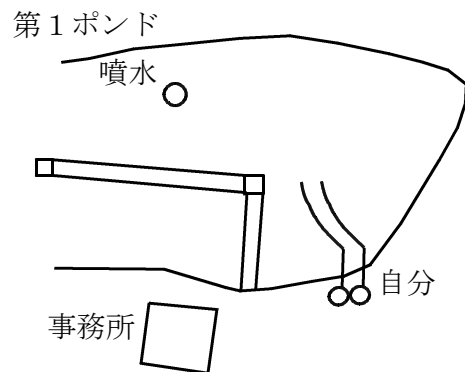
ペンタ 1.0g
薄茶



マメしずくBBレジン
薄茶



【様子】



- 料金 半日午後 男性 ¥4,000 女性 ¥3,500
- 日曜日は、放流あり、餌撒きあり。1月の終了時刻は16時30分。
- 曇り、風少々、ときどき雨。水は濁っている。
- 第2ポンドは大会のため、本日は第1ポンドのみ利用可能だった。

スタート(12時15分)～午後2時00分 5尾

- 第1ポンドの釣り座が一杯。二人が並んで入れるところを探して入った。
- 表層にマスがいらない。活性が低そうである。
- モカSR(SS)ミドピーノをツレに渡して、自分はモカSR(SS)黄オレンジからスタート。ツレはいきなりヒット。自分もモカSR(SS)ミドピーノに替えて釣る。1尾釣ったが続かない。
- ココニョロちび F ミドピーノを試すことにした。連続ヒット。
- 釣れないので、ウッサS オラオラオレンジを試した。1尾取ったが続かない。
- 釣れない時間帯が続く。プチモカSR(SS) 桃で何とか1尾取った。
- ・モカSR(SS)ミドピーノ 1尾 / ・ココニョロちび F ミドピーノ 2尾
- ・ウッサS オラオラオレンジ 1尾 / ・プチモカSR(SS) 桃 1尾

午後2時00分(放流)～午後4時00分(餌撒き) 7尾

- 放流場所から釣り座までが遠く、放流魚は回ってこなかった。
- プチモカSR(SS) 桃で1尾取ったので試した。1尾取ったが続かない。
- 遠くのマスを狙おうと、ウッサSクリアを試した。表層まで引き上げてリトリブした。1尾取ったが続かない。
- 隣の人がトップで上手に釣っている。真似てみるが、釣れなかった。
- ココニョロちび F ミドピーノをもう一度試した。1尾取ったが続かない。
- 桃がよかったので、モカSR(SS) 桃を投げた。1尾取ったが続かない。
- なかなか釣れない。ときどき表層でマスが動いているのが見えるが、…。
- プチモカSR(SS)オラオラオレンジを試した。連続ヒットとなった。
- 釣れない時間帯が続いた。餌撒きが始まった。
- ・プチモカSR(SS) 桃 1尾 / ・ウッサS クリア 1尾 / ・ココニョロちび F ミドピーノ 1尾
- ・モカSR(SS) 桃 1尾 / ・プチモカSR(SS) オラオラオレンジ 3尾

午後4時00分(餌撒き)～午後4時30分(終了) 10尾

- 餌撒きが始まった。マメしづくBBレジン薄茶の出番である。連続ヒットとなった。
- しかし、思うように釣れない。追ってはくるが、なかなか口を使わない。使っても外れてしまう。
- スタッフさんからアドバイスもらった。
「Pellet Pellet SSで、追ってくるが口を使わないときや、口を使っても釣掛かりしないときは、0.9gか1.2g薄茶のスプーンの方が良いかもしれない。」
- ペンタ1.0g薄茶を投げた。2尾釣ったが、反応が今一だったので、ファクター0.9gマロンに替えた。3尾取ったところで、終了のチャイムが鳴った。16時30分だった。
- ・マメしづくBBレジン薄茶 5尾 / ・ペンタ1.0g 薄茶 2尾 / ・ファクター0.9g マロン 3尾

【ツレのヒットルアー】

- ・モカSR(SS)蛍光ピンク / ・モカSR(SS)ミドピーノ / ・クラッピーMR ミドピーノ風 1尾
- モカSR(SS)蛍光ピンクがよく釣れた。
- ゆっくりゆっくり巻まいた。今日は、‘止め’(カウント3～5)では掛からなかった。竿を振り上げて誘いをか

けた。

【振り返り】

- 厳しかった。餌撒き以外では12尾しか釣れなかった。
- 今日はたくさん持っているミドピーノ、ミドピーノ風のルアーを試した。実績のあるルアーに結果がでなかったのが残念だった。ココニヨロちび F ミドピーノで数尾釣れたのは嬉しかった。
- 一日で投げられる回数は限られている。釣れるルアーや釣れる色は限られているから、厳選して持つて行くことで、荷物の軽量化が図られる。
- 今日も同じ竿ばかり使っていた。2本目の竿の目的は何かを明確にしておくべき。予備の竿と考えるなら車に入れておけば良い。

【モカSR(SS)の巻きスピード】

- ツレも私も、竿先を水平やや下に向けてゆっくりゆっくりと巻いている。
- しかし、ツレは、ルアー着水後、糸ふけを取らずにそのまま巻いているので、ラインは水面に浮いている状態となっている。
- 一方、自分は、糸ふけを取ってから巻いているので、ラインが水面に浮いているという状態ではない。
- この違いで、ルアーの泳ぎ方が変わるのかもしれない。ツレには当たりがあるのに、自分にはないということがよくある。ツレと自分との微妙な巻きスピードの違いが、当たりの違いになっているのかもしれないが…。

【餌撒き時の釣り方】

- まずはマメしずくBBレジン薄茶で釣る。釣れなくなったり、追尾してくるが口を使わない、使っても食いが浅くて外れてしまったりといった場合は、スプーン0.9g~1.2g薄茶を使う。

<釣り方>

- ①着水と同時に、糸ふけを取りつつ竿を立てて、スプーンを水面まであげる。
- ②ほんの僅かに待ってから巻き始める。
- ③1~3回巻いて当たりがないときは、竿先をグッと上げたり巻きスピードを速めたりして、スプーンを水面から出し(水しぶきを出し)、ほんの僅かに待って(スプーンを少し沈めて)巻き始める。
(スプーンを水面に出し、水しぶきを出すことが誘いとなる。)

※なお、巻きスピードが速いと、スプーンが水面を割ってしまったり、水面が盛り上がったままスプーンが泳いだりしている状態になる。

スプーンが水面を割ってしまったなら、スプーンが沈むのを待ってから、巻き始める。

水面が盛り上がった状態であるなら、スプーンを水面から一度出してから巻く。

- ④当たりが遠のいたらスプーンを変える。

<今日の様子>

ペンタ1.0g薄茶で2尾取ったが、更なる当たりスプーンを探すために、ファクター0.9gマロンを選んだ。連続してヒットしていたが、終了のチャイムがなり、3尾に留まった。早くから使っていれば、数がもっと伸びたと思われる。

→ クランクの巻きスピードや誘い方をこれまでの実践からまとめておきたい。

→ 餌撒き時の釣り方もまとめておきたい。

【購入ルアー】

- ・モカSR(SS) 蛍光ピンク ¥1,540
- ・プチモカSR(SS) 蛍光ピンク ¥1,540 ×3個

【誘い方、巻きスピード】 最近の記録から

○モカSR(SS)

「ゆっくりゆっくり」と唱えながら巻く。‘ゆっくり’で半周。

5回巻いたら、‘竿先をちょんちょん’とあおって誘いをかける。(リトリーブ層を上に戻す)

5回巻いたら、‘止め’(カウント3~5)を入れて誘いをかける。(リトリーブ層が下がる)

→ ラインを水面に浮かしてリトリーブするのと、糸ふけを取ってリトリーブするのでは泳ぎが変わり、釣果に差が出るかもしれない。

○プチモカSR(SS)

「ゆっくりゆっくり」と唱えながら巻く。‘ゆっくり’で半周。

「ゆっくりゆっくり」と唱えながら巻く。「ゆっくり」で一周で連続ヒットとなったことがある。

○ちびパニクラDR-SSは、モカSR(SS)やプチモカSR(SS)と同様の釣り方で良い。

○ウッサS・ウッサXS 着水後、竿先をあおってルアーを水面まで出し、ゆっくりリトリーブする。

○アンフェア35Fミドピエーノ

「ゆっくりゆっくり」と唱えながら巻く。「ゆっくり」でリール一周。 これで1尾釣った。

「ゆっくりゆっくり」と唱えながら巻く。「ゆっくり」でリール半周。 これで1尾釣った。

○ミニグラスホッパーSPミドピエーノ ゆっくり巻いてくると沈んでいく。

「ゆっくりゆっくり」と唱えながら巻く。「ゆっくり」でリール一周。 これで1尾釣った。

竿先を一番高く上げてゆっくり巻く。一定層を泳ぐことを意識してリトリーブした。この釣り方で連続ヒットとなった。

○モカ ラトル SR(SS) 蛍光ピンクは、ゆっくりゆっくり巻いて釣ることから、モカSR(SS) 蛍光ピンクとの違いが出ないように思う。ラトル入りは少し重くなることから、飛距離や沈下速度に違いが出るだろう。

○マイクロラピーDR-SS からぐれミドピエーノは、SSとあるが、かなり沈下速度が速い。